

第26期 事業報告書

2018.4.1～2019.3.31



日本一
SOFTWARE

株式会社日本一ソフトウェア

原点「美しさ」

1993年7月12日。当社創業時には、まだ経営理念すら存在していませんでした。当時、経営理念がない中でも、必死に目指そうとしていたものは、人として、企業として、当たり前のことを当たり前のよう追求できる人と組織を創ることでした。その内容のひとつひとつを取ってみれば、当たり前のことばかりかもしれません。しかし、すべての内容を高いレベルで実現するのは、とても困難です。これを「困難だから」「忙しいから」と諦めるのではなく、どんな状況下においても真摯に愚直に取り組む姿勢を崩さない。それは、とても誇り高く、美しい働き方・美しい生き方と言えます。そして、この美しい働き方・美しい生き方を追い求めることが、当社グループならではの独自性の高い商品とサービスを産み出すことへの揺るぎない土台になるものと確信しております。

当社グループに所属する者は、いつ、いかなるときにおいても、この美しさを意識し、以下の『原点』を追求する姿勢を忘れません。

【目的(存在意義)】

日本一ソフトウェアは、継続企業として繁栄し、商品・サービスを通じて社会に貢献する。

【使命】

目的を達成する為に、人を創り、育てる。

【社員として大切にすること】

未来ある社員として「心・技・体」のバランスを大切にすること。

一、心

人間力を身につけること。
主体性を持つこと、継続力を身に付けること、他人を思いやること、感謝の心を持つこと。
それによって責任感が沸き、自信と信頼を得ることができる。

一、技

技術力を身に付けること。
常に学び続けること、果敢に冒険・挑戦すること、結果を素直に、そして謙虚に受け入れること。
それによって、社会に貢献するための手段を得ることができる。

一、体

健康な身体を保ち続けること。
健康管理に気を遣うこと。自らを律し、良い生活習慣を守ること。自分自身を大切にすること。
それによって、継続して社会人としての責任を果たすことができる。そして、その成果を享受することができる。

【良い人生をおくるために大切にすること】

周りの環境を自ら構築することは各自の責任である。

一、職場環境を豊かにすること。

5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、報連相を徹底する。
挨拶、笑顔、思いやり、感謝にあふれた職場を自ら創る。
職場環境を豊かにすることで物質的な豊かさを実現する。

一、家庭環境を豊かにすること。

家族を大切に、愛情と信頼に満ちあふれた家庭を創る。
家庭環境を豊かにすることで精神的な豊かさを実現する。

一、地域社会を豊かにすること。

地域社会に支えられていることを理解し、貢献する。人との出会いが人を成長させる。
地域社会を豊かにすることで職場と家庭の安全を実現する。

創業理念「ゲームは作品ではなく商品である」

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。しかし当社グループは常に「商品」としてゲームの開発、販売に携わっております。

「作品」とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし、一番重要なことは「商品」を通じて業務として携わっていただいた方々、そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

「日本一ソフトウェア」とは、スタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、流通や出版、そのほか当社グループの「商品」に関わった多くの方々に喜んでいただいて、はじめて「売上」「利益」が意味を成すものだと考えており、スタッフ及び当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。

経営理念「それって、面白い？」

ゲームをはじめとしたエンターテインメント、すなわち娯楽は、衣食住には関係ありません。生活必需品ではないので、存在しなくても人は生きていけます。

しかし、だからこそ、私たちエンターテインメントに携わる者は、常にお客様に喜んでいただくことを第一に考え、行動しなければなりません。

どうすれば、お客様に喜んでいただけるのか？

どうすれば、お客様に笑っていただけるのか？

これをひたすら考え抜き、商品やサービスとして提供するのが、私たちの仕事です。

エンターテインメントである以上、面白くて当たり前の厳しい世界。チャレンジ精神とサービス精神を忘れることなく、そして『原点』『創業理念』に基づき、美しさを忘れることなく、面白さの探求者として、私たちは冒険し続けます。

『それって、面白い？』

私たちは日々問い続けます。さらなる面白さを追求していくために。

目次

当期の取り組み	03	中期経営戦略	10
連結財務ハイライト	07	株主様アンケート結果	12
決算のポイント	08	会社概要	13

株主の皆様へ

第26期の概況および今後の方針・展望

第26期は、『嘘つき姫と盲目王子』『CLOSED NIGHTMARE(クローズド・ナイトメア)』『ラビス・リ・アビス』『DESTINY CONNECT(ディスティニーコネクト)』の4つの新規IP(知的財産)を創出いたしました。

『嘘つき姫と盲目王子』『ラビス・リ・アビス』は日本一企画祭(社内企画コンペ)出身タイトルとして、それぞれのコンセプトを貫き、特色あるタイトルに仕上がり、業績に貢献いたしました。『CLOSED NIGHTMARE(クローズド・ナイトメア)』は初の実写ホラーゲームとして、『DESTINY CONNECT(ディスティニーコネクト)』は初の内製フル3Dタイトルとして、ともに表現方法の選択肢拡充に貢献いたしました。

また、シリーズ15周年目の節目として『魔界戦記ディスガイア Refine』を発売するとともに、『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』と『夜廻と深夜廻』などではNintendo Switch™への移植に取り組み、自社IP(知的財産)のファン層の拡大に努めてまいりました。

『イースVIII -Lacrimosa of DANA-』では日本ファルコム株式会社の名作をNintendo Switchに移植・販売し、新たなパートナーシップを確立いたしました。

海外の優良タイトルを日本国内で販売する『日本一インディーズスピリッツ』事業も堅調にタイトルを獲得しており、業界内でも着実に地位を確立しつつあります。

運営中のiOS/Android端末向けアプリゲーム『魔界ウォーズ』では配信1周年記念イベントを開催するなど、一年を通して様々なイベントを実施いたしました。

iOS/Android端末向けアプリゲーム『魔界戦記ディスガイアRPG』では3月19日に配信開始したものの、現在もメンテナンスが続いている状況で、皆様には大変ご心配、ご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ございません。『魔界戦記ディスガイアRPG』をできる限り早くプレイいただけるようにし、その後の運営に全力で誠意をもって取り組んでまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

第27期におきましては、新規IP(知的財産)へのチャレンジを継続しつつ、続編や複数プラットフォームへの展開、海外展開を通して自社IP(知的財産)を育成してまいります。

株主・投資家の皆様へのメッセージ

株主・投資家の皆様には平素から格別のご厚情を賜わりまして、誠にありがとうございます。おかげさまで2018年7月12日をもって、日本一ソフトウェアは設立25周年を迎えることができました。

これまで支えてくださった皆様に社員一同を代表し、心からお礼を申し上げます。

第27期は、ビジョン「Entertainment for All」の実現に向けて、

顧客:老若男女すべての顧客に楽しさを提供する

分野:あらゆる分野において楽しさを提供する

地域:世界中に楽しさを提供する

を念頭に、グループ一丸となって「楽しさ」を提供し、ビジョンの実現に努めてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご厚情を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 新川宗平

当期の取り組み

夜廻と深夜廻 for Nintendo Switch

2018年10月25日発売

Nintendo Switch



『夜廻と深夜廻 for Nintendo Switch』は、2015年に発売した『夜廻』と、その続編として2017年に発売した『深夜廻』を、Nintendo Switch向けにひとつのパッケージとして発売したアクションアドベンチャーゲームです。

「夜に潜む恐怖」がテーマとなっている本タイトルでは、少女が大切なものを探しに恐ろしいものが潜む夜の街に繰り出します。



ラピス・リ・アビス

2018年11月29日発売

PlayStation®4 / Nintendo Switch



『ラピス・リ・アビス』は、画面を埋め尽くすほどのアイテムが出現する「フィーバーモード」により、「ジャラジャラ感」を手軽に楽しめるアクションRPGです。

主人公達は、ダンジョンの奥深くにあるといわれる伝説の「オタカラ」を求めて、ダンジョンに挑みます。

デフォルメされたキャラクターを団子状に積み上げて戦う「DANGO」という可愛い戦闘システムや、派手で爽快感のある演出にお客様からご好評をいただいております。



DESTINY CONNECT

2019年3月14日発売

PlayStation®4 / Nintendo Switch



『DESTINY CONNECT』は、ノスタルジックな雰囲気を感じていただけるフル3Dロールプレイングゲームです。

主人公達が、時間を超える力を持つメカと共にタイムトラベルをしながら、時間が止まってしまった世界の謎を解き明かすストーリーと、冒険を盛り上げる魅力的な楽曲にお客様からご好評をいただいております。



日本一 Indie Spirits

本プロジェクトでは、海外インディーゲームの国内に向けた発売を行っております。

当期は新たに『Hand of Fate 2』等を発売するなど、取り扱うタイトルが増加し、お客様からご好評をいただくことができました。来期も引き続きお客様にお楽しみいただくために、様々なタイトルを取り扱えるよう尽力してまいります。

Rainbow Skies

2018年12月20日発売

PlayStation®4 / Nintendo Switch

『Rainbow Skies』は、日本一Indie Spiritsにおいて初めてPlayStation®4向けのパッケージタイトルとして発売したシミュレーションRPGです。

豊富なサブクエストやクリア後のやりこみ要素が特徴となっており、空に浮かぶ街から地上に落ちてしまった主人公達が故郷に戻るため奮闘します。



©2018 Eastasiasoft Limited. All Rights Reserved.
Published by Nippon Ichi Software, Inc. for Japan region.

北米・欧州での事業展開



Disgaea 1 Complete
邦題: 魔界戦記ディスガイア Refine

© 2003-2018 Nippon Ichi Software, Inc.
© 2018 NIS America, Inc. All rights reserved.
Disgaea is a trademark or registered trademark of
Nippon Ichi Software, Inc.



The Liar Princess and the Blind Prince
邦題: 嘘つき姫と盲目王子

© 2018-2019 Nippon Ichi Software, Inc.
© 2019 NIS America, Inc. All rights reserved



The Caligula Effect: Overdose
邦題: Caligula Overdose/カリギュラ オーバードーズ

© FURYU Corporation. Licensed to and published by NIS America, Inc.

アジアローカライズ

前期に引き続き、当社から発売した国内向けタイトルをアジア地域に向けて発売してまいりました。

当期は『CLOSED NIGHTMARE』、『魔界戦記ディスガイア Refine』、『嘘つき姫と盲目王子』、『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』、『夜廻と深夜廻 for Nintendo Switch』、『ラピス・リ・アビス』の計6タイトルを発売し、お客様からご好評をいただいております。



魔界ウォーズ

『魔界ウォーズ』はクローバーラボ株式会社様との共同プロジェクトとして生まれたiOS/Android端末向けのシミュレーションRPGです。

2004年に「次回作の主人公」という触れ込みで登場したキャラクターのアサギが、長い時間を経て、主人公として登場したゲームでもあります。

2018年に配信開始されてから、様々な新機能や季節限定キャラクター等を継続的に実装してまいりました。お客様に支えていただいたおかげで、2019年2月には、無事1周年を迎えることができました。



ライセンスアウト

前期に引き続き、当社のゲームタイトルである『魔界戦記ディスガイア』シリーズ等のキャラクターのライセンスアウトに取り組んでまいりました。

当期は、クローバーラボ株式会社様の『ゆるドラシル』や同社と当社の共同プロジェクトである『魔界ウォーズ』、株式会社マイネットゲームス様の『刻のイシュタリア』、株式会社gumi様の『誰が為のアルケミスト』に当社タイトルのキャラクターが登場し、ご好評をいただいております。

今後も収益の最大化を図ると共に、より多くのお客様に当社のタイトルに触れていただけるよう、ライセンスアウトに取り組んでまいります。



©2018 Nippon Ichi Software, Inc. / Clover Lab., inc.



©2014 Clover Lab., inc.



©Mynet Games Inc. All rights reserved.

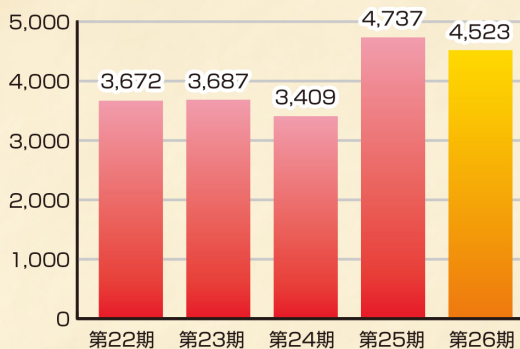


© FgG

連結財務ハイライト

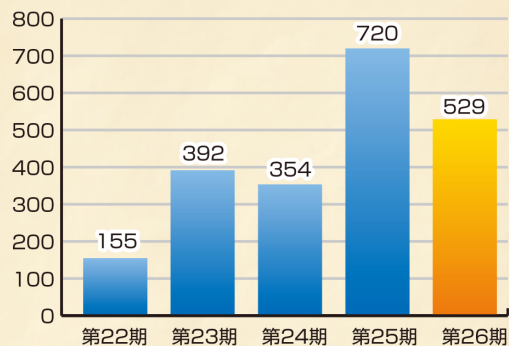
売上高

(単位：百万円)



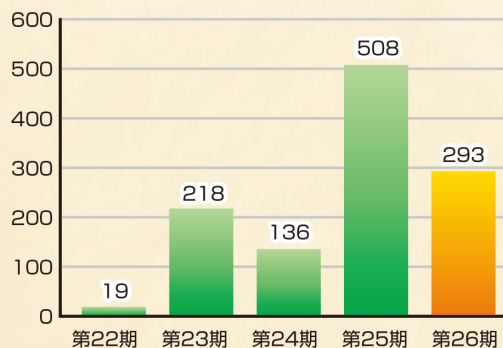
経常利益

(単位：百万円)



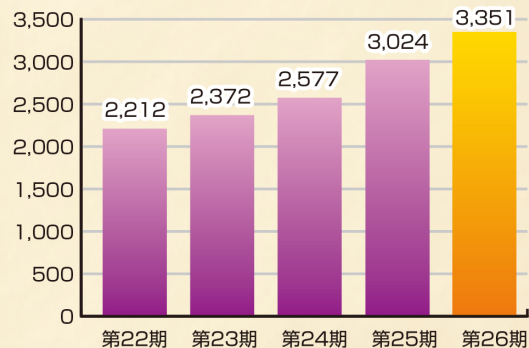
純利益(損益)

(単位：百万円)



純資産額

(単位：百万円)



決算のポイント

連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表

[単位：千円]

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成 30 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 31 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
①現金および預金	1,596,427	2,046,785
②受取手形及び売掛金	270,961	241,037
③有価証券	—	221,980
④商品及び製品	48,538	82,900
⑤仕掛品	407,348	252,214
⑥前払費用	263,053	179,250
⑦その他	184,164	86,579
⑧貸倒引当金	△5,808	△19,468
流動資産合計	2,764,684	3,091,279
II 固定資産		
有形固定資産		
①建物及び構築物（純額）	257,244	239,576
②機械装置及び運搬具（純額）	8,526	6,639
③土地	253,780	253,780
④建設仮勘定	—	93,312
⑤その他（純額）	23,864	19,976
有形固定資産合計	543,415	613,284
無形固定資産	24,909	20,504
投資その他資産		
①投資有価証券	1,192,047	1,169,167
②その他	26,611	55,058
投資その他の資産合計	1,218,659	1,224,225
固定資産合計	1,786,984	1,858,014
資産合計	4,551,668	4,949,294

	前連結会計年度 (平成 30 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 31 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
①買掛金	109,905	120,313
②短期借入金	90,000	130,000
③未払金	146,586	166,702
④未払法人税等	77,229	94,735
⑤賞与引当金	111,545	101,753
⑥売上債引当金	221,153	217,750
⑦その他	147,417	169,078
流動負債合計	903,837	1,000,333
II 固定負債		
①長期借入金	565,201	537,602
②退職給付に関わる負債	37,820	38,201
③その他	20,466	21,429
固定負債合計	623,489	597,232
負債合計	1,527,327	1,597,565
(純資産の部)		
I 株主資本		
①資本金	543,442	545,271
②資本剰余金	533,442	535,271
③利益剰余金	1,896,767	2,170,158
④自己株式	△16,872	△17,072
株主資本合計	2,956,779	3,233,627
II その他の包括利益累計額		
①その他有価証券評価差額金	△34,031	△92,858
②為替換算調整勘定	34,097	97,195
その他の包括利益累計額合計	66	4,337
新株予約権	67,495	113,764
純資産合計	3,024,341	3,351,729
負債純資産合計	4,551,668	4,949,294

■連結損益計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	当連結会計年度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)
区分	金額	金額
I売上高	4,737,693	4,523,376
II売上原価	2,482,935	2,495,646
売上総利益	2,254,757	2,027,730
III販売費及び一般管理費	1,596,306	1,601,213
営業利益	658,451	426,516
IV営業外収益	75,928	108,433
V営業外費用	13,714	5,942
経常利益	720,665	529,007
VI特別利益	21,776	1,196
VII特別損失	2,533	32,791
税金等調整前当期純利益	739,908	497,411
法人税等	231,427	203,825
当期純利益	508,480	293,586

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	当連結会計年度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)
区分	金額	金額
I営業活動によるキャッシュ・フロー	679,927	703,510
II投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 164,279	△ 334,751
III財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,174	21,817
IV現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 52,362	59,781
V現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	415,110	450,358
VI現金及び現金同等物の期首残高	1,181,316	1,596,427
VII現金及び現金同等物の期末残高	1,596,427	2,046,785

■連結株主資本変動計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	当連結会計年度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)
区分	金額	金額
株主資本		
I資本金		
前期末残高	525,840	543,442
当期変動額	17,602	1,828
当期末残高	543,442	545,271
II資本剰余金		
前期末残高	515,840	533,442
当期変動額	17,602	1,828
当期末残高	533,442	535,271
III利益剰余金		
前期末残高	1,403,341	1,896,767
当期変動額	493,426	273,390
当期末残高	1,896,767	2,170,158
IV自己株式		
前期末残高	△ 16,870	△ 16,872
当期変動額合計	△ 1	△ 200
当期末残高	△ 16,872	△ 17,072
V株主資本合計		
前期末残高	2,428,150	2,956,779
当期変動額	528,628	276,848
当期末残高	2,956,779	3,233,627
評価・換算差額等		
VI評価・換算差額等		
前期末残高	112,230	66
当期変動額	△ 112,163	4,270
当期末残高	66	4,337
VII新株予約権		
前期末残高	36,733	67,495
当期変動額	30,762	46,268
当期末残高	67,495	113,764
VII純資産合計		
前期末残高	2,577,114	3,024,341
当期変動額	447,227	327,387
当期末残高	3,024,341	3,351,729

中期経営戦略

当社グループは、創業理念「ゲームは作品ではなく商品である」に基づき、商品を購入してくださるユーザーの皆様のみならず、お取引先の皆様、株主や投資家の皆様など、当社グループに関わるすべてのお客様と喜びを分かち合える企業として発展していくことを使命と考えております。

原点（美しさ）、創業理念、経営理念、人事理念、ビジョンに基づき、ゲームという分野にとどまらず、年齢にかかわらずすべての方にあらゆるエンターテインメント分野で楽しさを提供することを目標として成長して参ります。

当社グループの更なる発展と、当社のビジョンである「Entertainment for All」の実現を目指し、「商品戦略」「開発力向上」「人材育成」を中期経営戦略として取り組んでまいります。

Entertainment for All

商品戦略

ブランドの強化及び
事業の幅を広げる

開発力向上

あらゆる分野で
楽しさを提供する

人材育成

世界を舞台に活躍できる

商品戦略

ビジョンを達成するための成長戦略として、当社グループのブランド価値向上に取り組んでまいります。当社はこれまで「NEW BRAND」戦略として、新規IP(知的財産)の創出に取り組んできました。この結果生み出された『夜廻』、『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』といった新規IP(知的財産)について、『魔界戦記ディスガイア』、『流行り神』をはじめとした既存IP(知的財産)と同様に積極的に活用し、新規IP(知的財産)の創出に向けて継続して取り組むことで、商品を軸にしたブランド価値の向上を図ってまいります。

具体的には、シリーズタイトルの継続、複数のハードウェアでの同時発売、北米、欧州及びアジアローカライズの促進、関連商品のライセンスアウト、他業種とのコラボレーション、新規事業への挑戦など、お客様との接点を増やすことで、当社商品を継続的に購買していただく機会を作り出してまいります。

開発力向上

ビジョンを達成するための成長戦略として、開発力向上に引き続き注力してまいります。

3D技術におきましては、『魔女と百騎兵』シリーズ、『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』『DESTINY CONNECT』を制作し、販売するに至りました。今後は、デザイン業務の大量生産を行うNippon Ichi Software Vietnam Co., Ltd.(ベトナム)との3D制作の一貫体制を構築し、更なる開発力向上及び生産性向上に取り組んでまいります。

2D技術におきましては、従来定評のある2D表現を用いた商品を数多く制作してまいりました。今後は、自社ライブラリ及び自社ツールの拡充に取り組むことでコスト削減に注力し、2D制作の生産性の更なる向上を図ってまいります。オンライン技術におきましては、家庭用ゲームソフトウェアにおいて創出されたIP(知的財産)を活かし、スマートフォン向けゲームアプリの制作を行い、ビジョンである「Entertainment for All」の実現を行ってまいります。

人材育成

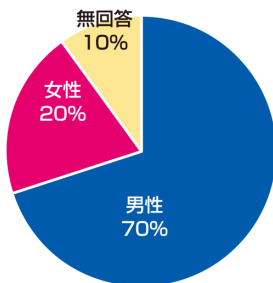
ビジョンを達成するための成長戦略として、人材育成に引き続き注力してまいります。当社では、人材こそが最も大切な資源として、理念を共有し、共に学び、共に成長していける人材、人事理念を体現する人材を育成します。

そのために、幹部層には理念を深く共有し、幹部層から中間管理職、中堅社員と順次育成を行うこと、一般社員層には、先輩からの技術指導とともに担当職務のローテーションを行い、一業務に特化した人材ではなく、個人が成長し、会社の成長につながるチャンスとチャレンジの人材育成のサイクルを強化してまいります。

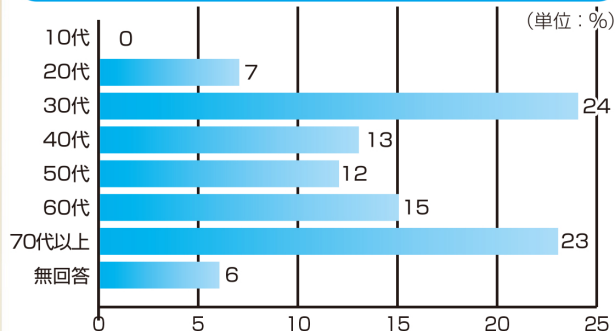
株主様アンケート結果

第26期第2四半期事業報告書に同封いたしましたアンケートに多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。ここにアンケート集計結果の一部をご報告させていただきます。

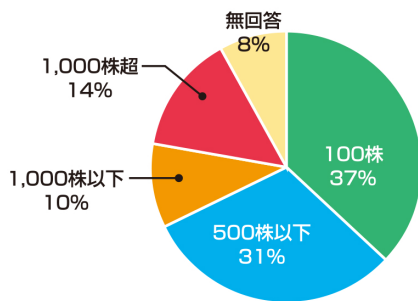
性別



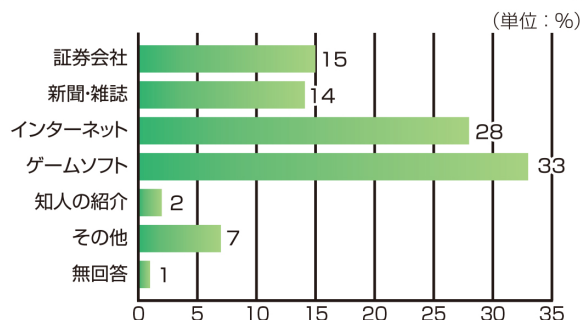
年齢分布



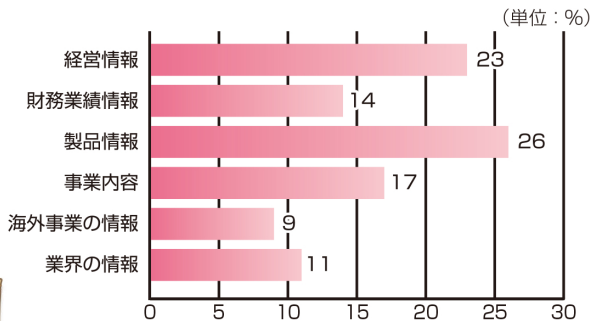
所有株式数



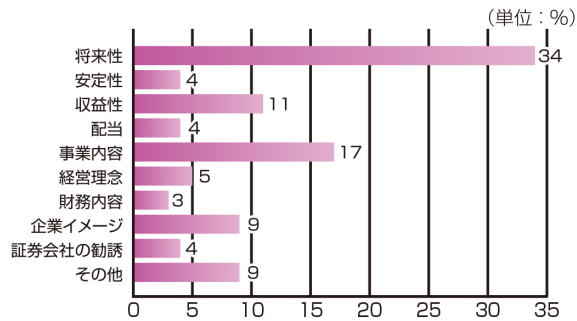
弊社をどこでお知りになりましたか? (複数可)



どのような情報をお知りになりたいですか? (複数可)



弊社株式を購入された理由をお選びください (複数可)



会社概要

■設立年月日 1993年7月12日

■本社 〒504-0903 岐阜県各務原市蘇原月丘町3丁目17番 TEL：058-371-7275

■大阪開発室 〒530-0055 大阪府大阪市北区野崎町9丁目13番 梅田扇町通ビル8階 TEL：06-6809-7250

■役員構成

取締役会長	北角 浩一	■連結子会社
代表取締役社長	新川 宗平	NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)
専務取締役	世古 哲久	株式会社STUDIO ToOuef (岐阜県各務原市)
取締役	後藤 昭人	株式会社エンターテインメントサポート (東京都豊島区)
常勤監査役	平野 勝美	Nippon Ichi Software Asia Pte.Ltd. (シンガポール共和国)
監査役	高木 正明	Nippon Ichi Software Vietnam Co.,Ltd. (ベトナム社会主義共和国)
監査役	杉山 豊	

■事業の内容
コンピュータソフトウェアの開発・製造・販売

■業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851

■銘柄略称 日本一 S

■資本金 545,271,076円

■従業員数 162名 (連結)

株式の状況

発行可能株式数 13,600,000株

発行済株式数 5,110,100株

株主数 2,576名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社ローゼンクイーン商会	1,773,400	35.1
北角 浩一	570,000	11.3
株式会社SBI証券	123,529	2.4
加藤 修	100,400	2.0
岐阜信用金庫	100,000	2.0
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	100,000	2.0

※当社は自己株式58,147株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

(2019年3月31日現在)

株主メモ・WEB サイトのご案内

- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
- 公告掲載方法 電子公告とします。(http://nippon1.co.jp)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 事務取扱場所 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL：0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 住所変更、配当金受取方法の
ご指定等について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

<http://nippon1.co.jp>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。